

人と自然と文化にやさしい地域づくり

山口県教育

Education of the Yamaguchi prefecture

人間性豊かに生きる —「人間性」を求める—

3

令和6年 No.1344



令和4年度 第75回山口県学校美術展 推奨作品

「初夏のにおい」

山口県立宇部中央高等学校 2年(受賞時) 岡田 晴子

■卒業式に込める思い

下松市立下松小学校
岩国市立川下中学校

■ありがとう学び舎 山口市立串小学校

山口市立柚野木小学校

校長 西本 隆

校長 林 孝志

校長 西富 顕

6年 小林 由奈

校長 重永美津子

6年 石川 龍成

6年 賀屋藏之佑

■やまぐちでの学びを生かす

宇部フロンティア大学短期大学部保育学科 2年 福島 悠
山口芸術大学 教育学部 4年 住村 尚美
山口県立大学看護栄養学部栄養学科 4年 松本 優海
山口大学大学院 教育学研究科

教職実践高度化専攻教育実践開発コース 2年 河内山智之

■地域の安全を守る 学校安全ボランティア活動の推進

勝谷新町自治会わんわんパトロール隊 隊長 白石 洋治

一般財団法人 山口県教育会

〒753-0072 山口市大手町2-18 TEL 083-922-0383 FAX 083-922-5768

URL <http://www.ykyoikuk.or.jp> E-mail ykyoikuk@ruby.ocn.ne.jp

明治36年4月第1号 毎月1日発行 発行人 会長:倉増誠彦/編集長:重枝謙二



あなたの
アクションは…

山口県教育会がすすめる

「元気やまぐち」3つのアクション

◎あいさつ返事で明るいやまぐち

◎笑顔でつなぐ安心やまぐち

◎ゴミ落書きのない美しいやまぐち

卒業式に込める思い

伝統を受け継ぎ

未来に希望

下松市立下松小学校 校長 西 本

卷之三

した。算数や理科の授業支援、調理実習・シンシン裁縫・水泳・木工・習字等の技術支援、登下校の見守りや読み聞かせ・校外学習の引率・クラブ活動の運営等の活動支援、花壇の手入れ・トイレ清掃・草抜き・図書修整等の環境整備といたしまで、みな学びを支えてくれます。

公民館活動の生け花・手芸・ちぎり絵等の作品を校内に展示し、子どもと大人ふれあいの機会も新たに誕生した。行政や企業、他の教育機関等から幅広い学習支援があり、子どもの学びの場段々に豊かなものとなりました。定期的に子どもの学びの場である中庭の整備を行なう。定例的に子どもの野菜栽培から収穫まで子どもたちが野菜を育てて夏野菜を自分で収穫する。緑に囲まれた野菜園で、子どもたち、親子料理教室の材料に提供したり、採れた野菜を用いて夏野菜を自分で収穫する。子どもたちが自分で育てた野菜を自分で収穫する。

学校に集つ方々は「子ども活動する」といふことを教える。また、地域とのつながりを育むことを語られ、子どもたちは、地域とのつながりを体験していく。地域に貢献する「ボランティア」に積極的に参加していく。

A group of approximately ten students, mostly boys, are standing in a school garden. They are holding various harvested vegetables, including large green leafy plants like lettuce and radishes. The students are dressed in casual clothing, some with caps. In the background, there's a building with a dark door and windows. The overall atmosphere is one of a successful agricultural project.

卒業式では学校教育目標を達成するため、児童生徒たちが地域に活力をもたらす絆の好循環に期待したい。

学校に集つ方々は「子ども活動する」といふことを教える。また、地域とのつながりを育むことを語られ、子どもたちは、地域とのつながりを体験していく。地域に貢献する「ボランティア」に積極的に参加していく。

公民館活動の生け花・手芸・ちぎり絵等の作品を校内に展示し、子どもと大人のふれあいの機会も新たに誕生した。行政や企業、他の教育機関等からの幅広い学習支援により、子どもの学びが格段に豊かになつたと感じる。定期的に子どもと野菜らくらくや中庭の整備を行つて、採れた野菜を用いて夏野菜カレーをつくって子どもと一緒に味わうたり、類似料理教室の材料に提供したりして、野菜を育てて収穫して、それを料理する工程を経験することで、野菜に対する興味が高まっている。

る方が日常的に学校を訪れている。地理等の環境整備といつたときも、学びを支えてくれたのが運動支援・花壇の手入れ・トイレ清掃・草抜き・図書修繕か。校外学習の引率・クラブ活動の運営等の活動を見守りや講習・木工・習字等の技術支援、登下校の見守りや講習など。算数や理科の授業支援、調理実習・シンシンや裁縫でした。

コロナ禍の後、学校は日々地域の人々が集う場に変容
未来に希望

運動で実行する子どもの行動力に頼らざるを感じている。信頼に応えようと学校を盛り上げる活動を楽しみ、また、学校朝会で解説を加えながら披露することの関係性を確認しながら「子ども版」のグラフィックデザインを児童会に託したところ、言葉の意味や教養活動の完成度も高まっている。

感じる。昨年行つた創立五十周年記念事業では、実行委員会の方々から「子どもの中の想いや願いを大切にして子どもが主役の事業を進めてほしい」とおお言葉をいたたいた。学校の歴史や伝統を学ぶ過程で地域や学校を大切にしたいとの想いから、運営に携わった方々に感謝の心を抱いた。学校を支えてくれた方々に感謝の心を抱いていた。子どもは「夏祭り」や「秋祭り」の企画・運営に携わった方々ともども、運営に参加する方々ともとの温かく絆により、子どもたちの心に感謝の気持ちは育まれている。

継がれ、心豊かな方々が集う温かい地域になっています。昭和30年代前半には、全国に先駆け特設の「道徳の時間」を設け、手づくりの「生活読本」を用いて、学習の成果を西日本大会で発表した。その後も、道徳教育研究協議大会にて、伝統的な教育が脈々と受け継がれていました。



下松小学校の校長室に先輩校長が後輩に託した一枚の色紙があり一過去に感謝 現在に信頼 未来に希望と記されていて。私は、卒業式の式辞でこの言葉を大切にして子どもたちにお祝いの気持ちを贈っています。

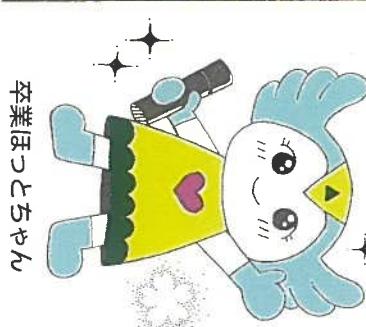


中庭で野菜の収穫



中庭で野菜の収穫

育成館そばの記念碑



卒業生の皆さんにはこれから長引人生を歩んでいく中で、何事に迷ったり、時に立ち止まりたりするものもあるかと思いますが、決して諦めないでください。そして、素敵な大人へと成長していくことをめざして下さい。

終わりに、育成学校の育成館といふ建物その記述は、シナリオを纏ひついで語り、すれども正しき道をゆきながへや、「心神があり、やうには「並びゆへ」人びとおやじめる」と記す。

生活の中でもこの言葉をよく耳にし、教職員や生徒の皆さん方が意識して企画運営していくことが実感できます。感謝とともに60歳を過ぎても素敵なお大人になるためにチャレンジしていきたいと思います。

岩国市立川下中学校
校長林孝志

自分たちから多くへのことや教えられました。まずは自分自身から心を開き、子供たちを信じるから始めければ何でもできちゃうことがあります。私が彼女が後わざで叫んでいた。その後は充実した生活を送るといつができます。

その後、中学校教諭、教育研修所、県巾教育委員会、幼稚園長、小学校長、中学校長と多様な経験をさせていたゞいた。感謝の念に堪えません。校長を31年卒業する日が一日一日近づき、3月1日をもじつて「この区切りをしきりに」といふふうに、今年最後の一年の学校教育目標を「チャレンジ＆トライ——素敵な大人になるため」にして取り組んできました。私はこれまで、初めてのことにも失敗を恐れず挑戦してみようと言ひ続けてきました。学校でも、初めのことに困難(むづか)しいに、もじつとも生徒たちも含め教職員(きょくいん)も、必ずしも「やる気」であります。

今から36年前、新規採用教員として着任したのは山口県立育成学校でした。今は、自立支援施設となつていてますが、当時は教護院と呼ばれていった更生施設でした。小学校の担任を受け持ち、女子寮の補助員として敷地内古い住宅に住みながら、児童相談所や裁判所を経由して入所してきた子どもたちとの共同生活が始まりました。育成学校は夫婦小舎制といたって、定員14名の寮が五つあり、18歳未満の児童生徒と教員夫婦が一つ屋根の下で一緒に生活するのが特徴でした。三年目からは、第二寮の寮長として4年間、妻とともに寮舎経営を担当しましたが、はじめは一方的な指示命令のため心を通じきませんでしたが、はじめは一方的な指示命令のため心を通じきませんでしたが、はじめてできず、集団脱走など失敗の連続で、子どもたちがわすれてしまふことがあります。

今回、「卒業式に込める思い」と題しての執筆依頼を受け、これまでの数々の卒業式で得た経験をもとに、自身の卒業式で少しだけ書かせてもらいたいと思います。

ふれ、伝統ある川下中学校であつたといとを誇りに思つた。校長として最後の学級が生徒や地域の人たちの笑顔があ廣場で「けやきジスマス」を地域の人たちと楽しんだ。昨年度はこの生徒や教職員の談笑の場となつていてます。校区内には、「純真」「親和」「努力」、校舎かなか学校です。校訓は、「純真」「親和」「努力」、校舎は山口県の東端、岩国市の三三角洲の中に位置し、



素敵な大人になるために

山口市立袖野小学校

次に、6年間通つてきた校舎になります。たくさん勉強して、笑つたり泣いたりしたりしてきました。この校舎は僕たちのいじり場でした。もちろん勉強しながら学校生活を送っていました。小学校でしかできない学年生活を送ることができました。

今、僕は、袖野木小学校の最後の卒業生であることを誇りに思っています。

してへださつたので盛り上がり、とても学校に行くことができました。特に、最後の運動会では、家族や地域の方が参加してくれたさつた地域の方。おかげで楽しく



最後の運動会

僕は、袖野木小学校の最後の卒業生として、心から「ありがとうございました」と伝えたいです。いづらまず、家族や地域の方にです。いつも支えてくれた家族、多くのひとと教えられました。

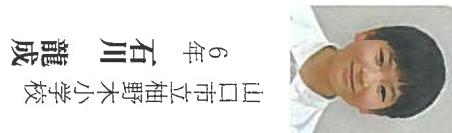


山口市立袖野木小学校 賀屋藏之佑 6年

業界の動向

最後に、たくさんの方の行動事例です。袖野木小の児童は、人數が少なかつた分、他の木小の児童は、人數が少なかつた分、他ではできなない行事を体験することができました。森林体験学習やしかわもちらべりなど、その全部が大切な思い出です。このように、僕は、袖野木小の全にて「ありがとうございます」と伝えたいです。そして、袖野木小の児童であつたことをすこづ覚えておきたいです。

備に相里木小の全てに「あくつか」といふことを伝えたいたです。



6年 石川龍成

野米の小糸

子たちもまた、保護者や地域の方々の袖野木小学校で育った
としています。しかし、袖野木小学校で育った
「想い」は決して失われるに留まらず、未来へ向かう
木小学校を根っこに据えた未来へ向かう
します。

山口市立袖野木小学校 校長重永



袖野木小学校を根っこに……

じでいります。みんなで最高の舞台を創り上げてきましたが、それが主役となり、主役を順に交代しながら、ます。きっと、そのとき、その場面で誰か友達にとっても親切な人がいたいのです。えるところが得意な人がいたいのです。考観運動得意な人がいたいのです。卒業生の中には、合だつたと思ひます。自慢できる最高の舞袖野木小学校は、

柚野木小学校を閉じるにあたって、これまでの22年間、柚野木小学校を舞台としして子どもたち一人ひとりが主役となり、輝いていたこどを感じます。そして、子どもたちを温かく見守つてくれたひつた保護者や地域の方々の愛情の深さを強く感

やまぐちの学び舎生かす

子どもや保護者の方に寄り添える保育者を目指して



宇部フロンティア大学短期大学部保育学科

私は小学生の頃から他の児童や保育者になることを夢見ていました。そのきっかけは、私の家族にいた担任の先生が弟や妹と一緒に保育所で実習を行っていたことです。そこで、私は彼の経験から、ピアノの試験で落ちてしまふことになりました。この経験から、私は保育所で実際に子供たちと一緒に活動するのを楽しむことができました。その後、私は幼稚園の教諭として就職し、現在も子供たちと一緒に活動しています。

小さな夢から「先生になりたい」という夢を抱き、進学した大学での生活も4年といつも月日が経とうとしている。学生生活は、思うようにいかないことが多いですが、それでも多くの人々との出会いに恵まれ、夢に向かって充実した4年間を過ごすことができました。

授業では、模擬授業やロールプレイング形式で実際の場面をイメージししながら練習することができたり、実習以外にも、近隣の小学校や幼稚園、保育園での実践経験を積んだり合ったり越えたり、刺激を受けて高めたり乘りました。協力して課題題材に参加したり、「まぐら」や「タラ」などの経験が、強く印象に残っています。

学外の経験では特に、大学3年次に参加した「まぐら」や「タラ」の実習で、行政の方や大学の先生、他の実行委員会と日々試行錯誤しました。事前にさまざまなことを想定して、対応できることはほとんどありませんでしたが、当日は想定外のことが多く、マニュアル通りに動くことはほんんどありませんでした。それでも計画したことを実現できました。



四年住村尚美

4月からは、小学校教員として働き始めます。この4年間、大學内外で学んできたことを生かしながら、これまで関わつてくださった全ての方々、学校や子どもたちへの感謝の気持ちを忘れず、今後も精進していくことをお誓いします。



インクルーシブ報告会のあとで
—ゼミの仲間とともに—

山口県教育者③

地域と学校の支え合い



私は、4月から山口県内で小学校教員として教壇に立ちます。教員になつても日々学び続ける見童を育てていきたいと思っています。

私は、地域とともにある学校の言葉で、地域と学校の支え合いで心豊かでたくましく学び通ります。

学校は地域に支えられていましたが、地域の方々が、子どもから元気をもつておられるのだと実感することができました。

柳井市で生まれ育った私は、両親

150周年式典について地域の方々等に参加させていたきました。特には、実地授業だけではなく、運動会をはじめとする行事や校内研修でもつことができました。

現職教員の先生方と協議し合う機会を支えていただき、新たな視点をもつことになりました。

教育行政などさまざまな視点から教職大学院では、授業力を向上させたとともに講演会において学級経営や地域教育、実習や教育講義はもちろん、実習や教育行政などさまざまな視点から教職大学院では、授業力を向上させたことがあります。



4年次の「生きる力」を育成する教員として勤務します。「食」を含む生活に関するこのの大切さを伝え、学生の命を守つてほしい、そして災害時でもいつも変わらない美味しさをアピールします。また、生徒の支えとなり、共に成長していく教員をめざしています。

4年次の卒業研究では、「災書食」として、備蓄品を使用したレシピの開催やパンフレットの作成を行いました。料理教室には、地域の人間に学びを深める機会を得ることができます。また、作成したパンフレットは学校や市役所、スパバーケッタなどの声を聞いたとき、共に学びを深めたいと思います。

「と思った」家庭でも実践してみようとしたときに、一舉しく学ぶことができます。また、作成したパンフレットの声を聞いたとき、共に学びを深めたいと思います。

これまでの卒業研究では、「災書食」として、備蓄品を使用したレシピの開催やパンフレットの作成を行いました。料理教室には、地域の人間に学びを深める機会を得ることができます。また、作成したパンフレットは学校や市役所、スパバーケッタなどの声を聞いたとき、共に学びを深めたいと思います。

4年次の卒業研究では、「災書食」として、備蓄品を使用したレシピの開催やパンフレットの作成を行いました。料理教室には、地域の人間に学びを深める機会を得ることができます。また、作成したパンフレットは学校や市役所、スパバーケッタなどの声を聞いたとき、共に学びを深めたいと思います。

4年次の卒業研究では、「災書食」として、備蓄品を使用したレシピの開催やパンフレットの作成を行いました。料理教室には、地域の人間に学びを深める機会を得ることができます。また、作成したパンフレットは学校や市役所、スパバーケッタなどの声を聞いたとき、共に学びを深めたいと思います。

4年次の卒業研究では、「災書食」として、備蓄品を使用したレシピの開催やパンフレットの作成を行いました。料理教室には、地域の人間に学びを深める機会を得ることができます。また、作成したパンフレットは学校や市役所、スパバーケッタなどの声を聞いたとき、共に学びを深めたいと思います。



山口県立大学看護栄養学部栄養学科
4年 松本 優海

河内山 智之
山口大学大学院 教育学研究科
教職実践高度化専攻教育実践開発コース



河内山 智之
山口大学大学院 教育学研究科
教職実践高度化専攻教育実践開発コース

地域の安全を守る

学校安全ボランティア活動の推進

地域の安心安全を守ろう



勝谷新町自治会わんわんパトロール隊長白石洋治



隊員とパトロールカー



避難訓練への参加



-集団下校での見守り



警察署・消防署・子どもたちの下校の様子を見守っています。日頃、立哨やあいさつをししている隊員を一人ずつ紹介します。その後、まずまた、いすみ保育園の避難訓練に参加します。園児さんが安全に避難できること見守りながら、一緒に集合場所「近くの公園」まで歩きます。年末には、特別隊を組み、ハロウィールを行います。12月20日～31日は、毎晩夜間化していきます。12月20日には吹雪の中「火の用心」路上駐車注意用に声かけをします。

朝の立暁

令和5年度学校保健及び学校安全表彰で学校安心三団体の中から、勝谷新町自治会わんわんパトロール隊の活動を紹介していただきたいと思います。

愛犬と一緒に「地域の安心安全の見守りをしてみた」。中央公園にみんなが集まつて、にぎやかに「発隊式」を行い、町内の平成16年6月25日に発隊しました。中央公園にみんなが集まつて、にぎやかに「発隊式」を行った。パトロールを始めました。

現在、隊員は62名で、毎日交差点などで立哨を行っています。愛犬たちはお留守番ですが、児童生徒の皆さんは車のマナーラン反対にヒヤっとするといふこともあります。私たちのまちが端端の「元気なさいっつ」に一日の元気をもらいます。

毎年6月20日頃、定期例会を開催します。警察署・消防署・市役所・一の宮小学校・いづみ保育園の方々から、「毎年」と思っています。